

令和7年度 第3回 西部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月12日（木） 午後3時から5時まで
- 2 開催場所 西部中学校 会議室
- 3 出席委員 藤谷昌宏 長野正弘 小楠達司 大渡三千子 島田泰行
松本鮎子
- 4 欠席委員 明石 真
- 5 学 校 鵜飼和生（校長） 永田行央（教頭） 前山大樹（教務主任）
伊藤光一（CS担当教員） 宮崎幸枝（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 宮崎幸枝（CSディレクター）
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、前回の協議会の最後に推薦された藤谷委員から議長を務める旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

9 前回会議録の確認

前回会議録の確認が教頭からあった。

10 協議事項

- (1) 学校関係者評価について（教務主任）
- (2) 来年度学校運営の基本方針について（校長）
- (3) 学校運営協議会の自己評価について（長野会長）

11 会議記録

司会から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について

議長の指示により、教務主任から、学校関係者評価について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 学校評価の質問は各中学校同じなのか。（小楠委員）
- ・ 質問項目は各中学校で作っている。（前山教務主任）
- ・ それでは他校との比較ができないが何故か。（小楠委員）
- ・ 各中学校でランドデザインが違うから質問項目も異なり比較できない。（前山教務主任）
- ・ 同じ質問だと順位をつけることになってしまう。（長野委員）
- ・ 身だしなみの意識は、どのようなことを意識させているか。（大渡委員）
- ・ 靴のかかとを踏んだり、シャツを出したりしている生徒には注意している。乱れている生徒がたくさんいる訳ではないが、教員の意識が高いので評価が低め

になっている。(前山教務主任)

- ・ いじめに関して、道徳でどのような授業をしているのか。授業の成果はあまり現れていないのではないか。学校のいじめの認知はどのあたりからか。(小楠委員)
- ・ 学校に認知されていないのはもっとあるのでは。どこからいじめを知るか。(松本委員)
- ・ 生徒からの相談、生活ノート、いじめアンケート等から拾う。常に相談されやすい環境づくりを心がけている。被害者、加害者お互いの意見をよく聞き、いじめ対策委員会で教員間で話し合う。(前山教務主任)
- ・ いじめはどの程度から家庭に報告するのか。(大渡委員)
- ・ 状況に応じて電話や三者面談で報告している。(前山教務主任)
- ・ 毎日1時間以上の学習とは塾での学習の時間も含まれているのか。(島田委員)
- ・ 生徒がどう捉えているかによる。(前山教務主任)
- ・ 塾の時間を含めると、塾がない日の数値が下がるのでは。(長野委員)
- ・ 当たり前5項目については生徒と学校の評価に開きがあるが、先生の思いを具体的に伝えて生徒との気持ちを埋めていったらどうか。(藤谷委員)

(2) 来年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、来年度学校運営の基本方針についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 主体的に学びあうというところで、西中ルームの生徒さんはICT機器に対応できるのか。(小楠委員)
 - ・ 個に応じて対応している。(前山教務主任)
 - ・ 昨年度はウエルビーイングという言葉があったが無くなったのは何故か。(小楠委員)
 - ・ 抽象的な言葉で伝わりにくかったのでなくした。そのかわりに、具体的な取り組みを記載した。(校長)
 - ・ 当たり前5項目もなくしたのか。(島田委員)
 - ・ 当たり前ということが個々によって違ってきている。(校長)
 - ・ 時代の流れ、多様性から言って5項目をなくしても仕方ないのでは。(長野委員)
 - ・ 個々に応じた対応と言ったら何がいいのかよくわからなくなる。(大渡委員)
 - ・ 会社、社会自体で個々でスケジュール管理できる時代になった。(小楠委員)
- 協議の結果全員異議なくこれを承認した。

(3) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、長野会長から、学校運営協議会の自己評価についての説明が

あり、委員からは、以下の発言があった。

- ・西中はどんな活動をしているのか、実際に見ていないので、生徒の様子はよくわからない。ネットでは配信されているが情報が届きにくいのではないか。(小楠委員)
- ・便りを作って回覧板で配布している中学校はあまりないのでは。配布する作業が大変ではないか。健全育成会などで話す機会を設けたい。(藤谷委員)
- ・PTA 総会、健全育成会、凧揚げ大会の時などにCSコーディネーターの藤谷さんが発信はしてきた。(長野委員)
- ・紙だと子供の所で止まる時もある。(松本委員)
- ・参観会の時に配って見たらどうか。(島田委員)

12 報告

(1) 学校支援コーディネーターより

今年度は(2年生職業講話、職場体験)の体制が整い満足のいく活動ができたと報告があった。

(2) 学校より

教頭より夢育やらまいか事業(CS加算分)の報告があった。

(3) 部活動の地域展開について校長から説明があった

13 その他連絡事項等

- ・次回熟議内容の確認及び次回議長の選出があった。
- ・教頭から、次回会議は、令和8年5月28日(木)午後3時から開催する旨の連絡があった。
- ・次回協議会の議長の選出について意見を求めたところ、引き続き藤谷委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。